

THE ROTARY CLUB OF CHOSHI

# 銚子ロータリークラブ会報

国際ロータリー第2790地区

創立 昭和32年3月23日

RI承認 昭和32年4月15日

会長 田中英子

副会長 石毛 充

幹事 高瀬 幸雄

会計 常世田 祐一

2020-2021年度 RI会長テーマ

ロータリーは機会の扉を開く

ROTARY OPENS OPPORTUNITIES

RI会長 ホルガー・クナーク



例会日時 毎週水曜 12:30～

例会場 銚子商工会館5階大会議室

事務所 銚子市三軒町19-4

銚子商工会館4階

電話 0479-23-0750

ファクス 0479-25-8789

E-mail rotary@choshinet.or.jp

URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~crc/>

## 第3112号（2021年2月17日発行）

### 今週のプログラム

「銚子沖洋上風力発電について」

銚子市 企画財政課

洋上風力推進室長 信太 孝之様

### 前回例会報告（2月10日）

点 鐘:田中 英子会長

ロータリーソング:我等の生業

四つのテスト唱和

ビジター紹介:

東日本電信電話(株)

取締役千葉事業部長兼千葉支店長 境 麻千子様

(千葉RC 卓話)

千葉事業部 総務部 総務部門 総務担当

森山 一茂様

米山奨学生バンダ -ラ-カ ショーハーン マウイング ヲス 様

(奨学金交付)

### 会長挨拶

本日は、東日本電信電話株式会社 取締役千葉事業部兼千葉支店長 千葉RC 境 麻千子様、同じく千葉事業部 総務部 総務部門 総務担当 森山 一茂様、そして、米山記念奨学生ショーン君にお越し頂いております。境様には、コロナ禍の中、快く卓話をお引き受け頂き、誠にありがとうございます。本日はどうぞよろしくお願い致します。また、ショーン君には後程一言頂きますのでよろしくお願い致します。

はじめに、2月7日（日）大塚AGより、「次年度より施行予定であったグループ再編成の件、次年度は従来通り14グループ制を維持することが決定した。」との連絡がありました。そして、本日13:30より、地区に提出した要望書の件で、漆原ガバナー 梶原ガバナーエレクトが例会場におみえになりま

す。本来であれば、例会にお招きしてお話を伺うところですが、大塚AGのご助言により、このような形になりました。その際、グループ再編成についても詳細なご説明があるかと思しますので、直接お聞きになりたい方は、ぜひご参加下さいませよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、先日学生時代の友人より、「こんなの見つけました！」という、LINE と写真が送られてきました。その写真に写っていたのは、昭和33年8月の「全日本ロータリークラブ会員名簿」でした。その友人はお爺様と、お父様がロータリアンだった関係でそのような資料があったようです。その表紙には私には馴染みのない、「国際ロータリー第350区・第355区・第360区・第365区・第370区」と書いてありました。ちょうど区割りの日本地図も送ってくれたので、「銚子は何区だろうと？」見てみると、第355区に所属しており、同区内には一都六県に山梨県と新潟県が含まれていました。千葉県内には、当クラブの親クラブであり、本日お越し頂いております境様の所属クラブである千葉RCをはじめ、銚子を含め、まだ10クラブしかありませんでした。友人曰く、「この名簿、全国のロータリアンの名前が載っているなんて凄いね。この古い名簿に銚子が載っていて、銚子ってとても歴史のあるクラブなんだねえ。」と言われ、ちょっと誇らしく思いました。歴史や伝統だけでなく、名実ともに素晴らしい諸先輩方にご指導頂き、意見が通る、通らないにかかわらず、地区に対し、自クラブの考えを要望書として提出致しました。地区より提示された案件について、真剣に考え、話し合い、意見をまとめ、今何が問題なのかを明確にすることは、思い返してみても、とても大切なことだったように思います。



第2790地区

ガバナー 漆原 慎子 (勝浦RC)

広報・会報委員会

委員長 金島 弘

副委員長 大岩 將道 委員 上総 泰茂

先程も申しましたが、現時点で次年度は14グループのままということですので、わだかまりを持たず、ロータリアンとして「親睦と奉仕」を忘れずに、協力していきたいと思っております。

## 幹事報告

1. 君津RC メールアドレス及 FAX 番号変更のお知らせ
2. スリランカクラブ会員募集のご案内
3. ロータリー学友による被災地復興チャリティーコンサートの案内
4. 訃報 パストガバナー増田裕様  
…ガバナー事務所
5. クラブ・個人表彰・感謝状等候補ご推薦のお願い  
…第8Gガバナー補佐
6. カウンセラー所見・奨学金受領確認書提出の件  
…公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

## 【例会変更】

佐原RC

2月4日(木)11日(木)18日(木)休会

定款第7条第1節(d)により取り消し

25日(木)定款第10条第5節により全会員出席免除(定款第7条3回を超えて続けて例会を取りやめてはならない)25日は出席免除規定を適用

佐原香取RC

緊急事態宣言期間中の2月の例会は休会

3月1日(月)定款第7条第1節(d)により休会

## 会員の記念日

お誕生日おめでとうございます！



山崎 芳樹会員  
☎(2月5日)

馬場 千誉会員(2月10日)

入会記念日 大里 忠弘会員(2月5日)

**ニコニコBOX** なし

## 卓 話

「NTT 東日本の挑戦」

東日本電信電話(株) 取締役千葉事業部長兼  
千葉支店長 境 麻千子様 (千葉RC)



今日はお招きいただきありがとうございます。いつも、副島が大変お世話になっております。ご出席の皆さまに、少しでも情報通信の役割や素晴らしさが伝わりますよう、今日はいちロータリアンとしても、職業奉仕の

気持ちを持って、心を込めてお話しさせていただきたいと思っております。

簡単に自己紹介しますと、昭和42年2月14日、宮崎県小林市生まれ。山崎さまと同じ、もうすぐ54歳です。鹿児島県と熊本県に隣接した盆地で、育ちました。もとは薩摩藩の外城であり、廃藩置県後は鹿児島県に属していたこともある小さなまちです。西郷隆盛の食事番が開いたといわれる豊味うどんというお店が近くにあって、「西郷どん」放映中はかなり盛り上がりました。ちなみに、私が本気で方言で話すと、皆さん全く理解できないと思っております。それくらい田舎です。

大学で東京に出てきて、国文学を学びました。卒論は樋口一葉。通信に全く興味もなく、平成元年、なぜNTTに入社したのかといえば、長電話が好きだったから。そう、30年前の通信といえば、もっぱら、「声」でした。新入社員の頃に売っていたのは、ショルダーバッグのような携帯電話。その名もショルダーホン、今では博物館に行かないと見られないしろものです。

社会人スタートの地は幕張。まだチーバくんも生まれておらず、海浜幕張はただの野原でした。一昨年7月に千葉事業部長として着任し、千葉・茨城を所掌。約2600名の社員、多くのパートナー会社の皆さんとともに、地域情報通信サービスの提供、保守を担わせていただいております。

さあ、弊社が作ったこちらの言葉、なんと読むでしょうか。答えは、「アイシテル」。ICT、インフォメーション&コミュニケーション テクノロジー の略です。私たちは、「あいしてる？」を合言葉に、いま、世の中のいろんなことを、変えていきたいと思っています。コマーシャルソング、スピッツのチェリー(あいしてる～の響きだけで～)、いい歌です。

私は、この ICT、まんなかに「C」という文字があることがすごく大事だと思っています。昔は、ITと言っていました。でも今は、インフォメーション&「コミュニケーション」テクノロジー、なのです。人と人、まちとまちをつなぐ、過去と未来をつなぐ、そこに欠かせないのは、コミュニケーションであったり、フィロソフィーであったり、技術だけでは語れないものだと考えています。

さて、この一年、コロナ禍で、私たちの世界は劇的に変わりました。テレワークのため、自宅やサテライトオフィスのニーズが多く出てきました。そして、各自治体。例えば一昨年の方風の時の罹災証明、コロナの給付金申請手続きや問合せ、書類の山。弊社もいろいろお手伝いしていますが、職員の皆さんは本当に大変です。ここは今後、デジタル化、DXといわれる「デジタルトランスフォーメーション」を進めていく分野です。さらに、教育。子どもたちの健やかな日常を、ちゃんと取り戻したい。ギガスクールという、一人一台の端末を配布し、学びの質をもっと、圧倒的に、いいものにする取り組みが始まっています。今年度、数多くの学校の通信環境を整えました。学校はどこもエレベーターがなく、何十往復も階段を上り下りしてパソコンやタブレットを

教室に納品します。大変ですが、子どもたちの笑顔のためだ、がんばろう、と社員が一生懸命やっています。また、県内の病院、医療に携わる皆さんにむけても、少しでもお役に立てるよう、リモート、ディスタンス、をキーワードに、ご相談にのる機会がとて増えてきました。

キッチンの写真をご覧ください。私、こう見えてお料理も得意なの、などと言うつもりは毛頭ありませんが、異業種の女性研修の最終発表資料の打合せをしている様子です。私は料理しながら、ある人は、子どもを連れてスーパーで買い物しながら、WebEX というオンラインツールと Line で意見を集約し、みるみる資料を完成させていく、という実体験をしました。実は、6 年も前のことです。仲間内では、やっと時代が私たちに追いついてきたわね！などと称え合っていますが(笑)、こんな光景が今、当たり前になってきました。会社に出社し時間を切り売りする仕事から、多様な働き方で個の特性や経験を活かした価値貢献型の仕事にシフトしていく、という方向感と言えます。それから、Microsoft Teams を使った弊社の朝礼の様子もご紹介します。国の指定機関として、通信設備保全を担うエッセンシャルワーカーである設備部のメンバーは、拠点分散し、徹底したリスクマネジメントを行いながら業務にあたっています。会えない寂しさを紛らわせるように、週に一度、画面に顔を出して会話し、今日も安全よし！とみんなで唱和しています。コロナは、マイナス面ばかり強調されがちですけど、このように、ポジティブな変化も確実に起こっている。それがまず、お伝えしたいポイントです。きっと皆さんのまわりにも、いろんな変化が起きているのではないかと思います。もっともっと、私たちはデジタルを加速したい。NTT グループの総帥、社長の澤田の笑顔の写真ですが、一緒にいるのは、NTT 持株会社オフィスフロアで受付をしてくれている、遠隔操作型分身ロボット「オリヒメD」です。

このオリヒメは、大阪の病院に長く入院されている坂本 えみさんという方が、操作しているのです。外に出られない自分の代わりに、オリヒメが外の世界の人とつながって、会話をする。私も、えみさんとお話したことがあります。「東京は寒いですか」「大阪の天気はどうですか」。などの、自然な会話です。この光るキュートな目を通して、エミさんには私の姿が見ています。この分身ロボットで、たとえば障がいがあっても、カフェでお客様から注文を受け、お茶を運ぶことも出来る。お給料ももらう。暮らす、働く、そういう、本当の意味でのダイバーシティを、私たちは実現していきたいのです。そして、「スマートストア」という言葉、ご存じでしょうか。これは、NTT 東日本の新宿本社ビル 5 階に作った ICT による非接触型の無人店舗です。社員にも好評。特に、淹れたて珈琲と地元商店街から毎日仕入れるパンが人気です。無人店舗と言うと、Amazon Go などの広大なデジタル空間を想像されるかもしれませんが、

私たちがめざしているのは、もっと小規模で、一日あたり 10 万円くらいの利益が出るような、お店番の方が 1 人で運営できるような世界観です。物流、納品、決済、全てデジタルがリードしフォローする。私の宮崎の実家のように、近くにお店がなくて、買い物ができないお年寄りが多く住むまちや、夜中じゅう働く工事の方やトラックの運転手さんのおなかを気軽に満たせるお店。そんな、まちのお店屋さんができたら素敵だなと思っています。

IoT で農業もサポートします。IoT とは、インターネットオブシングス。あらゆるものが、ネットにつながるということです。新聞やネットで多く取り上げていただいた、いすみ市つるかめ農園の事例。無農薬でいいお米を作りたいという志を実現するには、水田の水の量がとても大事なのですが、その見回り稼働たるや、本当に大変でした。田んぼのなかに水位センサーを付けることによって、離れていても水の増減がすぐに通知され、安心してお米作りができるようになりました。とても喜んでいただいています。センサーの技術は今かなり向上し、農業だけでなく、鳥獣害対策、漁業、こどもやお年寄りの見守りなど、様々な実証をしていく予定です。

「デジタル・ミュージアム」も始めました。世界に誇る日本の浮世絵は、実はとても繊細で、年に数日しか展示できません。芸術作品を高精細にデジタル化して、弊社の強固な通信ビルでお預かりして保護しつつ、ICT を駆使して配信していく試みです。日本屈指の葛飾北斎コレクション「富嶽三十六景」のデジタル作品。非接触で、自由に拡大し、北斎の筆遣いや息遣いまでも、感じる事が出来るのです。そして、病院に配信したり、銚子のまちの子どもたちのタブレットにも映し出す日も近いでしょう。名作を、手のひらに。2 月末まで千葉市美術館でデジタル・ミュージアムが開催されています。よかったら、体感してみてください。

そして、流行りの e スポーツ。弊社で指揮を執るのは、影澤という者です。20 年くらい前からゲーム「ストリートファイター」の世界では超有名人で、ネットの世界ではかげっち、と崇拜されている人物。そのプライベートがひょんなことから社長にバレて、会社つくれ、e スポーツで地域創生やれ、ということで、あっという間に NTTe-Sports という子会社を作りました。旭川の劇場の写真を載せましたが、全国の多くの地域で注目されています。これからの e スポーツイベントは会場に人を呼び込むのではなく、リアルとデジタル配信をハイブリッドに融合させた新しい形となるでしょう。間違いなく、有力なキラーコンテンツになることから、各自治体は、予算を付け始めています。高校でも、部活が出来ました。専門学校にはコースが作られています。つくば大学では、脳の研究が始まりました。弊社内でも「テラホーンズ」という e スポーツチームを結成。我が千葉事業部の若手も参加しています。写真でご紹介した社員は、設備の現場で、電柱に上り、回線の故障修理を担当しています。髪の毛よりも細い光ファイバーを融着し

て日々鍛えているその指先が、ぶよぶよをする時には、すごい威力を持ちます。彼らは大会に出て腕を磨いたり、障がい者福祉施設、高齢者施設に入居されている方をサポートしたりして、ここでも、新しい世界を、拓げていこうと頑張っています。好きこそもの上手なれという言葉がありますが、「好き」に「努力」を重ねて、がんばって地域に貢献する彼らを、私は誇りに思っています。

そして大切なこと。いまお話した事例はどれも、NTTグループだけの力では実現できません。高い技術と志を持つ、多くのパートナーの皆さんとともに、地域の課題解決にチャレンジしているのです。その素晴らしさ、尊さを、私は日々実感しています。

さて、少し未来の技術の話をしましょう。5Gのキーワードは3つ。「超高速」「低遅延」「多数端末接続」です。スポーツ、エンタメ、遠隔医療などのあらゆる分野で、実証が始まっています。少し難しいですが、携帯5Gキャリアが提供するサービスはパブリック5Gといわれるものです。これに対して、NTT東日本は、ローカル5Gの免許を取得。自治体や企業がプライベートに設置する、工場や病院のなかにアンテナを建て、自由に高品質なオリジナルサービスを作っていこうとしています。すでに東京都・東京大学とともにオープンラボを作りました。例えばイチゴ畑を模した会議室では、ローカル5Gの超高速、低遅延の特徴をいかして、劇的に栽培の効率を上げられるような実験を行うなど、さまざまなユースケースを検証していく予定です。

このような未来のテクノロジーは、私たちが150年続けてきた安心安全なサービスと、地続きです。

一昨年、千葉を襲った大きな災害。皆さまにも、ご心配、ご不便をおかけしたことと思います。千葉に着任して間もない私も、数か月間、災対本部長として仲間とともに対応にあたりました。全国から延べ10000人の応援を得て、倒れた木をどかし、復旧作業を続けました。痛感したのは、弊社のキャッチフレーズ「つなぐを、つよく。」を、続けることの大切さと難しさです。東日本大震災から教訓を得て、被災後はすぐにバイクを走らせ設備の確認に走りまわりました。また、故障申告の電話がパンクして受付不能となった時には、イオンさんの軒先を借りて、簡易受付場所を作らせてもらい、住民の皆さんと直接触れ合うことが出来ました。地域の方々とのさまざまなご縁に支えられ、助けられ、ありがたさを感じながら、「つなぐを、つよく。」していきたいと考えております。そして今、ニューノーマルでの災害対策のあり方も模索しております。大規模災害における総合訓練をつくばで行ったり、NTT銚子ビルでは多くの方にご尽力いただき救助活動訓練を実施するなどしました。引き続き、私たちのアセットを活用して、その時々、その地域にあった形で貢献していきたい。私たちのもつ技術、人、建物、設備、ノウハウを提供し、地域とともに、地域のために、未来を創っていきたく思います。

本日は、ご清聴まことにありがとうございました。NTT銚子の大漁旗は、副島の席のすぐ後ろに掲げられているものです。この船のように、大海原へ漕ぎ出し、地域の皆さんのお役に立ちたいと思っております。今後とも、どうぞ、ご指導ご鞭撻賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

最後に、デジタル名刺のQRコードをお示しました。ぜひ、スマホで撮影していただき、繋がっていただけたいです。

## 委員会報告



高橋クラブ研修・情報委員長  
ロータリーの友2月号  
読みどころ紹介

## 2月分米山奨学金交付



シヨハーン君  
近況報告

## 【出席報告】

会員総数38名 出席計算34名  
出席27名 欠席7名 出席率79.41%  
欠席者：木曾君・宮内(龍)君・永澤君  
佐藤君・馬場君・鈴木君・高橋宏明君

## 【M U】なし

## 【ニコニコ】

ニコニコBOX	¥ 5,000	計	¥400,500
スモールコイン	¥ —	計	¥ 31,143
米山BOX	¥ 2,410	計	¥ 33,451
希望の風	¥24,000	計	¥188,170

次週(2月24日)プログラム  
「消毒薬の効果と持続性の検証」  
国際ロータリー第2790地区  
管理運営統括委員会 副委員長 矢野 理恵様  
(成田RC)

お弁当:膳(幕の内)

10日例会終了後、漆原G・梶原GE・第9G飯田AG 第8G大塚AGがお見えになり

**要望書の回答および次年度グループ再編についての報告・説明**がございました。



(両RC会員出席)